【Way to Go! 大会規約】

① 参加者は自ら主体的かつ自己の責任におき本大会への参加申し込みをおこなった時点で、以下、イベントの趣旨、規約、規則を理解し遵守することに同意することを承諾したものとみなすものとする。

② 政府、自治体の発令した荒天、大雨、天変地異、紛争、感染症、社会情勢不安等の各種宣言や、自治体、施設等からの要請を受けた場合は大会を中止する。

③ 大会当日は主催者、関係者、参加者双方の努力により各種感染予防運営方針の順守、イベント規約＆規則に基づきイベントの安全な運営と予防に努めること。

④ 前日、当日が台風、荒天、大雨、地震やその他天変地異、紛争、社会情勢不安などの場合、安全な大会運営が難しいと判断された場合は大会を中止、または内容を変更する可能性があるものとする。

⑤ 荒天、大雨など安全な大会運営が担保できない場合や、使用コースを含むトレイルと自然環境保護と生態系に深刻なダメージを与えかねない状況下（例：警報発令時、台風、大雨、荒天、地震、その他天変地異など）での開催となった場合、主催者と施設管理者の判断によりイベントを中止する場合があるものとする。

⑥ コースを迷うことなく、制限時間内を選択したカテゴリーで完走する自信があることを前提とし、都市部のマラソン大会などとは異なり、本大会が厳しい自然環境下で開催されることを理解し、個人の責任において安全、健康管理に十分注意するとともに、体調などに異常が生じた場合はすみやかに競技を中止すること。

⑦ 申込後のいかなる理由であっても参加料の返金しないものとする。また過剰・重複に対しても返金しないものとする。

⑧ 大会開催中に主催者により競技続行に支障があると判断された場合、主催者の競技中止の指示に直ちに従うとともに、主催者の安全管理・大会運営上の指示に従うこと。

⑨ 傷病（レース中の怪我、各種感染症を含む）や盗難・紛失、その他の会場、コース内の事故、トラブルに際し、主催者が一切の責任を負わないことを承諾する。

⑩ 大会中の事故・傷病・死亡への主催者補償の責務は大会側が加入した保険の適用範囲内であることを承諾する。

⑪ 大会への参加にあたりあらゆる事象に対し主体的かつ自己責任で対処し、自然環境への配慮はもちろん、大会に関わる地域の人、施設管理者、関係者などに対し公平かつ思いやりと配慮を持った行動をとること。

⑫ 開催の趣旨を理解し地域振興活動に協力すること。

⑬ 大会出場中の写真、記事、記録等の雑誌、インターネットなどの掲載権は主催者に属するものとする。

⑭ 主催者は個人情報の保護法令を厳守し、参加者の個人情報を取り扱う義務を果たすこと。

【Way to Go! 参加資格と承認条件】

① 以下の条件を全て満たす方を参加対象者とする。

② 申込代表者は18歳以上の健康な男女とし、18歳未満の場合は保護者による申し込み（承諾）を必要とする。
③ あらゆる参加者はトレイルランニングまたは屋外活動におけるリスクを把握し、各々のレベル、目的にあったカテゴリーを選択すること。
④ あらゆる参加者は大会当日におけるあらゆるアクシデントや怪我などに対し、基本的には自己解決を図ることができる者。
⑤ 開催の趣旨を理解し地域振興に協力することができる者。
⑥ あらゆる事象に対し主体的かつ自己責任で対処できる者。
⑦ 大会への参加にあたり自然や周辺環境への配慮はもちろん、大会に関わる地域の人、施設管理者、関係者などに対し平等かつ思いやりと配慮を持った行動をとることができる者。
⑧ 参加者はエントリー完了した時点で上記①~⑧の事項を理解し、承諾したものとする。

【Way to Go! 競技規則＆禁止行為】

① 定められたコースのカテゴリー毎に設定された周回レースとする（同一周回の場合は先着順）。
② レース中に競技を棄権する場合はコース中のスタッフに申告すること。またスタッフが競技続行を不可能だと判断した選手について、競技を中断させることができる。
③ レース途中の大きなアクシデントや天候悪化、天災など競技続行が難しい事態が発生した場合は、主催者側でレースを中止する場合があるものとする。
④ 参加資格を偽るなど、不正行為を行った選手は失格とする。
⑤ 自然保護をおろそかにし、レース中に故意に自然破壊やゴミを投棄した選手は失格とする。
⑥ スタッフや関係者、すれ違うハイカーや他の施設利用者に対し敬意を払わず悪態、暴言を吐いた選手は失格とする。
⑦ 当大会ではストック、イヤホン（耳を塞ぐもの）の使用を禁止とする。
⑧ 他者への不快感を与えるなど、環境への調和などへの配慮のない過度なコスプレでの出走は認めないものとする。

【その他注意事項】

① 当日は必ず健康保険証（コピー可）を持参すること。
② 55歳以上の方は必ず事前に健康診断を受診することを強く推奨する。
③ コース内でケガ、病気などで身動きできない者に遭遇した場合は救助を優先し、最寄りのスタッフまたは本部へ連絡し、救助に協力すること。
④ レース中の事故については、本部にて主催者、スタッフ（本部に医療従事者を配備）は可能な限りの応急処置のみ行いますが、あくまで応急医療範囲内であり、その応急的な処置への責任は負わないものとする。また愛知県民の森は急峻かつハードな岩稜帯のため、発生した

アクシデントはその状況により、スタッフによる搬出や現場での応急処置が不可能と判断された場合は、消防へ速やかに通報し、救急車両や救急ヘリでの救助要請に繋がる可能性があることを理解すること。またその際の救助ヘリ要請などに係る費用は、要請を必要とする参加者が負担するものとする。

⑤　コースは競技のために占有せず、一般利用者（ハイカーや登山目的）と共有するものとする。すれ違う際は一般利用者を優先とし、競技者が優先でないことを定める。すれ違いなどの際は挨拶をし、お互い譲り合いの精神を持つこと。

⑥ 受付及びスタートに遅れた場合は出走できないものとする。

⑦ 記録計測は計測チップを使用しゴール後に必ず返却すること。誤って紛失・破損をされた場合実費を請求するものとする。

⑧ 自然環境の保護に努めること。

⑨ 個人で出したゴミは必ず各自で持ち帰ること。

【主催者の責任】

① ※主催者の責任は以下を果たすものとする。

② 大会会場の安全管理をすること。

③ コース案内を設置し、競技中は適正な競技運営を管理すること。

④ 自然や周辺環境への配慮はもちろん、大会に参加する人、大会を支援する人、関わる地域の人、施設管理者、関係者などに対し公正かつ公平な配慮をすること。

⑤ 大会参加者を対象とした当日有効の傷害保険に加入すること。

【適用保険内容】

三井住友海上レクリエーション保険（代理（有）保険コンサルタント）

・死亡後遺症：3000千円／入院：2000円（日）／通院：1000円（日）

※天災、熱中症、食中毒、往復途上への特約あり

以上

2024年11月20日改定